

丸森中

モザイクアートで笑顔に



これがイチオシ 特産のヤーコン育て

丸森町には「ヤーコン」と呼ばれる特産品があります。ご存じの方も多いと思いますがヤーコンはキク科の野菜で、しゃきしゃきとした食感がやみつきになります。

丸森中学校ではそんなヤーコンを技術家庭の授業で作っています。班ごとに水やり当番を決めて大事に育てています。収穫したヤーコンは、「いも餅にすると最高」という生徒が多いです。丸森に立ち寄った際には、地元で育ったヤーコンをぜひお土産にしてみたいかがでしょうか。

学校名 丸森町立丸森中学校
所在地 宮城県丸森町田町南24の2
創立 2012年
電話 0224(72)2145
校長 小野寺 徹
生徒 276人

丸森中学校では、毎年9月に文化祭を行っています。今年のテーマは「笑咲(えみ)〜みんなの笑顔が咲く〜」。コロナの感染対策をしながら、前日祭などの新しい試みに挑戦して盛大に行いました。

文化祭でひととき大きなイベントが全校制作です。昨年は縦5層、横3・4層のモザイクアートを完成させました。モチーフは丸森の動物です。ほとんどの生徒が全体のデザインがわからないまま、クラスごとに割り当てられた箇所のちぎり絵



町役場にモザイクアートを飾りに行ったときの様子

編集委員 小野田優大、川端若菜、斎藤奏斗、千代田桃香、霜山仁(3年)
小野杏菜、八巻祐輔、斎藤はぐみ(2年) 指導教員 鎌田直矢

文化祭の企画 全校制作

わが校わがまち スクール通信



今回は 鳴子小(大崎市) 名取一中(名取市)

見て触れて身近に異文化

国見小



これがイチオシ 自慢の「くにみん」活躍

国見小学校には「くにみん」というゆるキャラがいます。3月に卒業した6年生が作ったものです。

昨年、明るい学校にするためのシンボルとして作ることにしました。全学年からの応募があり、すてきなゆるキャラが集まりました。応募の中から約20点にしばって、全校投票を行いました。投票で1位になったのがくにみんです。左手は国際交流を表す地球、右手には学区内にある伊達政宗ゆかりの藤の花を持っています。今では、さまざまな場所で活躍しています。

学校名 仙台市立国見小学校
所在地 仙台市青葉区国見2の16の1
創立 1954年
電話 022(234)6383
校長 村田 隆則
児童 647人

楽しく学べる国際交流

国見小学校は国際交流が盛んです。現在、外国の友達30人ほどが通っています。外国の友達と話す時、私たちが当たり前に感じたり、おこなったことではないことが当たり前でできません。また、食べ物や異文化に直接触れることができるのも楽しいです。

外国の友達のための国際教室では、日本語や日本文化について一緒に勉強しています。少しでも話ができるようになること、お互いにうれしい気持ちになります。



国際教室で、日本語のかるたを楽しむ外国からの友達

編集委員 村上奏絵、三浦朝陽、佐藤花梨(6年)
指導教員 長岡伶苗